

砂浜で遊ぼう

第2回砂ASOビーチ

9月14日、小浜海水浴場でマリンスポーツ体験イベント「第2回砂ASOビーチ」が開催されました。

ビティ（サップ・サングル飛ばし・砂アート・ビーチフラッグ・ビーチ宝探し）を元気にっぱいに楽しみました。

これは、町教育委員会と（公財）B & G財団が、海への関心の向上を目的に企画したものです。

子どもとその保護者約80人が参加し、5種のマリンアクティ

閉会式では、各部門で表彰を行い、総合優勝した小川鉄生さん（長島中1年）は、「長島砂遊びのチャンピオンになれて嬉しい。サップが一番楽しかった」と声を弾ませました。



遠くをめがけてサングル飛ばし



ビーチ宝探しでお宝発見



親子でサップ体験



ビーチフラッグで砂浜にダイブ

多年にわたる教育への熱意に感謝

児島宏允さん（唐隈）に町の教育行政の発展に大きく貢献されたことをたたえ、全国市町村教育委員連合会から表彰状が贈られ、9月20日に川添健町長から伝達されました。

児島さんは、児童生徒の優れた個性を発見して、地域ぐるみで健全な児童生徒の育成に取り組んだ長島の子表彰に関する条例の制定や、減少する児童生徒の対応として「長島町立中学校

の規模・配置のあり方検討方針会」（平成21年）の答申を受け、町内全校区で説明会を開催し、統廃合に向けて計画と方向性を示すなど、令和5年までの約14年間、町教育委員として尽力されました。

児島さんは「たくさん課題は大変で、思い残すこともあるが、過ぎてみればあつという間の14年間だった。周りの支えに感謝したい」と話しました。

児島さんは「たくさん課題は大変で、思い残すこともあるが、過ぎてみればあつという間の14年間だった。周りの支えに感謝したい」と話しました。



伝達を受ける児島さん（写真中）